SMB データを移行

XCP

NetApp
March 14, 2024

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/xcp/xcp-smb-ads.html on March 14, 2024.
Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

SMB データを移行 1
コピー 1
同期 1
確認します 1
SMBでのNTFS代替データストリームの移行 2

SMB データを移行

を使用して移行を計画したら `show` および `scan` コマンドを実行すると、SMBデータを移行できます。

コピー

copy コマンドは ' ソース・ディレクトリ構造全体をスキャンし ' デスティネーション SMB 共有にコピーします'copy' コマンドでは ' ソース・パスとデスティネーション・パスを変数として指定する必要がありますスキャンおよびコピーされたファイル、スループット / 速度、および経過時間の詳細が、 5 秒ごとにコンソールに出力されます。

> コピー操作中に 'copy' コマンドとともに --preserve-atim' フラグを使用すると ' ソースでのアクセス時間を保持できます

- 例： *

```
C:\xcp>xcp copy \\<source SMB share> \\<destination SMB share>
```

を実行します `xcp help copy` 詳細：

同期

「 sync 」コマンドは、ソース共有とターゲット共有の変更と変更を同時にスキャンし、ターゲットに適切なアクション（削除、変更、名前変更など）を適用して、ターゲットがソースと同一であることを確認します。

sync コマンドは、データの内容、タイムスタンプ、ファイル属性、所有権、およびセキュリティ情報を比較します。

> 同期操作中に '-spreserve-atim' フラグを 'sync' コマンドとともに使用すると ' ソースでのアクセス時間を保持できます

- 例： *

```
C:\xcp>xcp sync \\<source SMB share> \\<destination SMB share>
```

を実行します `xcp help sync` 詳細：

確認します

「 ve rify 」コマンドは、ソース共有とターゲット共有の両方を読み取り、比較して、相違点に関する情報を提供します。コマンドは、コピーや同期に使用するツールに関係なく、任意のソースとデスティネーションで使用できます。

検証操作中に 'verify' コマンドで --preserve-atim' フラグを使用すると ' ソースでのアクセス時間を保持できます

- 例： *

```
C:\xcp>xcp verify \\<source SMB share> \\<destination SMB share>
```

を実行します `xcp help verify` 詳細：

SMBでのNTFS代替データストリームの移行

XCP 1.9.3以降では、XCP SMBは、 `-ads` XCP SMBコマンドのオプション。

サポートされるユースケース

XCP SMBを使用できます。 `copy` および `sync` ADSを含むデータを移行するコマンド、およびXCP SMB `scan` コマンドを使用して、SMB共有をスキャンして広告を表示します。

サポートされる**XCP SMB**コマンド

次のXCP SMBコマンドでは、がサポートされます。 `-ads` オプション：

- `scan`
- `copy`
- `verify`
- `sync`

コマンド例

次のコマンド例は、 `-ads` オプション：

- `xcp scan -ads \\<SMB share>`
- `xcp copy -ads \\<source SMB share> \\<destination SB share>`
- `xcp sync -ads \\<source SMB share> \\<destination SB share>`
- `xcp verify -ads \\<source SMB share> \\<destination SB share>`

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。